

# 廣峯神社



本殿 天禄三年(972)建立、文安元年(1444)に再建 国指定重要文化財

左殿 奇稻田媛命(くしいなだひめのみこと) 素戔嗚尊の御后神

別称 頗梨采女(はりさいじょ) 歳徳神(さいとくしん) 恵方の神

┆利益 稲田・縁結びの神

足摩乳命(あしなぢのみこと)・手摩乳命(てなぢのみこと)《奇稻田媛命の親神

┆利益 稲穂の神 足：晩生の稲 手：早稲

正殿 素戔嗚尊(すさのおのみこと) 日本の三貴神、天照大御神の弟神

別称 牛頭天王(じゅうてんのう) 薬師如来 武塔天神(むとうてんじん) 天道神

┆利益 農耕・生産・縁結び・暦を司る神

五十猛尊(いそたけらのみこと) 素戔嗚尊の御子神

別称 大屋彦神(おおやひこのかみ)

┆利益 植樹・木工品の神

右殿 正哉吾勝々速日天忍穗耳尊(まさかあかつかはやひあめのおしほみのみこと) 稲穂の神 皇統の祖

天穗日命(あめのほひのみこと) 稲田の神

天津彦根命(あまつひこねのみこと) 天の太陽の神

活津彦根命(いくつひこねのみこと) 活力ある太陽の神

熊野櫛根日命(くまのくすひのみこと) 奥まつた野の神霊

田心姫命(たごりひめのみこと) 宗像三女神(むなかたさんじょしん)

湍津姫命(たぎつひめのみこと) ┆利益 海運・造船の神

市杵嶋姫命(いちきしまひめのみこと) ※七福神の弁財天(知恵・財福・芸能)

以上が天照大御神と素戔嗚尊の誓約で誕生した八王子神

大年神(おおとしのかみ) 素戔嗚尊の御子神

御年神(みとしのかみ) 大年神の御子神

若年神(わかとしのかみ) 大年神の孫神

久々年神(くくとしのかみ) 大年神の孫神

年神さまの┆利益 五穀豊穰・家内安全の神

雅産霊神(わくむすひのかみ)

┆利益 農業・牧畜・漁猟の神

級長津彦神(しなつひこのかみ)・級長津姫神(しなつひめのかみ) 風神

┆利益 水難除け・災害除けの神

久那斗神(くなごのかみ) 岐神

┆利益 魔除け・縁結びの神

八衢彦神(やちまたひこのかみ)・八衢姫神(やちまたひめのかみ)

┆利益 魔除けの神

拜殿 長禄三年(1459)建立 寛永三年(1626)に再建 国指定重要文化財

# 廣峯神社



## 境内の摂末社

蛭子社 嘉永元年（1848）建立 市指定重要文化財（SS8. 2. 3）

蛭子命（へびこのみこと） 素戔嗚尊の兄神

別称 蛭子神（ひるこのかみ） 七福神のえんこさん

利益 商売繁盛・農業・漁業の神

地養社 貞享四年（1687）建立 市指定重要文化財（SS8. 2. 3）

蘇民将来（そみんこしむこ）

利益 病気除けの神

軍殿八幡社 正徳元年（1711）建立 市指定重要文化財（SS8. 2. 3）

応神天皇（おうじんてんのう） 神功皇后の御子

別称 誉田別神（ほむたわけのかみ）

利益 厄除けの神

神功皇后（じんくうこうごう） 仲哀天皇の皇后

別称 息長帯比売命（おきながたりしひめのみこと） 聖母神

利益 子育て・安産の神

稻荷社 宝暦十一年（1761）建立 市指定重要文化財（SS8. 2. 3）

倉稻魂命（うかのみたまのみこと） 素戔嗚尊の御子神

利益 農業・食品・商売繁盛の神

天神社 享保九年（1724）建立 市指定重要文化財（SS8. 2. 3）

菅原道真（すがわらのみちまね） 天神

利益 学問・受験合格の神

庚申社 寛延四年（1751）建立 市指定重要文化財（SS8. 2. 3）

猿田彦命（さるたひこのみこと）

利益 交通安全・道開きの神

天鈿女神（あめのつすめのかみ） 猿田彦命の御后神

利益 芸能の神

山王権現社 安永六年（1777）建立 市指定重要文化財（SS8. 2. 3）

金山毘古神（かなやまひこのかみ）

利益 鉄鑛の神

大鬼社 享保二十年（1735）建立 市指定重要文化財（SS8. 2. 3）

伊弉諾尊（いざなのみこと） 素戔嗚尊の親神

利益 子孫繁栄・厄除けの神

# 廣峯神社



熊野権現社

慶応四年（1868）建立 市指定重要文化財（S58. 2. 3）

菊理姫命（くきりひめのみこと） 白目神

┌利益 農業・畜産の神

速玉男命（はやたまのおのみこと）

┌利益 生命力・招福の神

瀬織津姫命（せおりつひめのみこと）被戸の神、水神

┌利益 罪穢れを祓う神

冠者殿社

十九世紀初頭建立 市指定重要文化財（S58. 2. 3）

高皇産靈神（たかみむすびのかみ） 高木神（たかぎのかみ）

神皇産靈神（かみむすびのかみ） 神魂神（かみむすびのかみ）

別称 造化三神（そうかのさんしん） 別天津神（ことあまつかみ）

┌利益 農耕・生産の「産靈（むすひ）」の神

木花咲哉姫神（このはなさくやひめのかみ） 山幸彦・海幸彦の母神

┌利益 子授け・安産・美容の神

天祖父社

伊弉諾尊（いざなぎのみこと）

伊弉冉尊（いざなみのみこと）

神世七代で最後に登場した夫婦神 日本の国土を生み、更に神々を生む

┌利益 結婚・子授けの神

天照大御神（あまてらすおおみかみ） 太陽神

┌利益 日本の総氏神 皇祖神

吉備社

吉備真備公（きびのみまねひこ）

┌利益 学業成就・受験合格の神

荒神社

十七世紀前半建立 市指定重要文化財（S58. 2. 3）

素戔嗚尊の荒魂

別称 荒神（牛頭天王）

┌利益 厄除け・災難除け・方位除けの神

随神門

元禄十年（1697）建立 市指定重要文化財（S42. 2. 23）

左大臣・右大臣

別称 門守神（かどもりのかみ）

┌利益 悪霊退散の神

薬師堂

薬師如来（素戔嗚尊の奇魂）

┌利益 子授け・安産・病气平癒の神